

特許技術を活かした次世代漆器の 量産化と販路拡大

課題

特許技術をもつ製品を 普及させたい

J's (ジェイズ) 株式会社は、次世代漆器材料 (サスティーモ®) の製造を主たる目的として東京都内で設立した企業だ。経営者が北杜市小淵沢町へ移住したことをきっかけに、現在の場所で工場物件を借りて製造業を行うことになった。

サスティーモ® は特許技術の総称で、漆と植物繊維 (木粉) のみを原料とするバイオマス 100% による「成形材料」、「成形体」およびそれらを製造する「技術」を指す。

漆の熱硬化 (焼付け) 技術を応用することで成形材料を製造し、プレス加工や切削加工を施すことで、形状の自由度を高め、強度のある漆製品の製造を行っている。

伝統的漆器の質感を有する成形材料、成形体であり、従来品のような形状についての制限がなく、デザイン性や感性の高さを求める嗜好品 (高付加価値品) としての需要の高まりを経営者は見込んでいたが、金融機関からの融資が取りつけられず資金繰りが逼迫していた。そこで、経営者は、北杜市商工会に相談した。

支援

補助金やPR支援で 生産性向上と販路拡大を実現

商工会では、特許技術の見える化を図り、事業性評価 (将来性・収益性等) に重点を置いた創業計画書を作成して日本政策金融公庫との折衝を図った。

また、デザインの自由度が増したことで量産が見込めることから、これまで進出が難しいといわれていた新市場への展開も見据え、製品の周知徹底に向けた展示会への出展支援なども行うことになった。

新創業融資で資金繰りにめどがついたことで、次に商工会は、認知を広げるため、「中小企業世界発信プロジェクト 2020 (世界発信コンペティション)」への出展支援を行った。

平成 28 年 11 月、東京ビッグサイトで開催された「ビジネスフロンティア・フェア」へ同社が特別枠での出展を果たすと、次世代漆器への引き合いが増大し、大手化粧品メーカーのノベルティグッズをはじめ、海外メーカーとタイアップしたヘッドホンの開発、国内自動車メーカーのオプション品への採用など、新たな市場開拓に向け想定以上の成果を上げた。

引き合いが増大したことで、量産化を実現するための新設



「サスティーモ」による製品

備導入が急務となったため、商工会は経営力向上計画書の作成を支援。ものづくり補助金の申請支援も行い、「レーザー加工機」と「3D 切削加工機」の新規導入を実現した。

また、ものづくり補助金の充当額へのつなぎ資金としての資金調達やクラウドファンディングも支援した。

さらに、小規模事業者持続化補助金を活用し、海外ユーザーへの対応として、多言語化によるHP・パンフレット制作などのプロモーション支援も行っていく。

支援の経過

期間	支援内容
H28年6月	新創業融資による資金調達
11月	ビジネスフロンティア・フェア出展支援
12月	経営力向上計画の申請支援 (認定)
H29年4月	起業家支援融資による資金調達、ものづくり補助金申請支援 (採択)
H30年7月	持続化補助金の申請支援 (採択)

会社概要

会社名：j's 株式会社
 住所：山梨県北杜市小淵沢町殿平6859
 電話番号：090-5194-2764
 URL：http://js-inc.co.jp
 代表者名：代表取締役 中山哲哉
 創業年：平成27年
 年間売上高：78万円 (平成29年)
 従業員数：1名
 商工会名・担当者名：北杜市商工会・小野秀二郎
※所属は支援当時